

青嵐

Vol.48

題字：阿南 惟正 初代理事長筆

contents

- 02 | 特集・図書館
- 04 | 研究室紹介
法学部・秦正樹先生
国際環境工学部・柳川勝紀先生
- 06 | 学生の活動紹介
地域クリーンアッププロジェクト
学生フォーミュラチーム
第72回青嵐祭(北方キャンパス大学祭)
第16回響嵐祭(ひびきのキャンパス大学祭)
- 08 | 北九大TOPICS



撮影協力：北方キャンパス大学祭実行委員会



公立大学法人
北九州市立大学

学報「青嵐」第48号

発行日／2018年9月28日
発行元／北九州市立大学広報入試課



BOOK



特集・図書館

現在の北方キャンパス図書館本館は学習・研究環境の向上と蔵書の充実を目的として、本学が創立70周年を迎えた平成28(2016)年の4月に開館しました。施設のデザインは国際環境工学部の赤川貴雄(あかがわ・たかお)教授によるもので、高い機能性やデザイン性は学内外から高く評価されています。

館内1階には学生の協同的・自主的な学習の場としてラーニング・コモンズが整備されており、ゼミ学習やプロジェクトのミーティングなどさまざまな学生の活動に役立てられています。また蔵書能力は58万冊から72万冊へと大幅に向上しました。供用開始以来、大学のシンボル的存在として学生・教職員や地域住民に広く親しまれる北方キャンパス図書館。皆さんもぜひお越しください。



ラーニング・コモンズ



図書館ギャラリー



休憩スペース



ブラウジングコーナー



3階階段状閲覧席



閲覧席



同窓会・ 後援会の支援

この図書館は大学の創立70周年記念事業の一環として建設され、整備にかかる費用の一部には寄附金が充てられました。後援会や同窓会(支部、会員個人含む)をはじめとして地元企業や大学関係者などから寄附を受けています。またこの度、学生の学習・研究環境の向上を目的として、後援会・同窓会から多額のご支援をいただき図書の寄贈を受けることとなりました。さまざまな支援をいただきながら図書館はさらに充実した施設に成長しています。



創立70周年記念事業募金・寄附者銘板の除幕式に臨む近藤前学長(中央)、善同窓会会長(左)、佐藤後援会前会長(右)



ビブリオバトル

ビブリオバトルとは、誰でも開催できる本の紹介コミュニケーションゲームです。おすすめ本を持ち合い、1人5分の持ち時間を使い自分たちの言葉で本の魅力を伝えます。それぞれの発表後にディスカッションタイムがあり、最後、発表参加者と観覧参加者が、多数決で一番読みたくなった本「チャンプ本」を決定します。

(全国大学ビブリオバトルの公式サイトより)



▲前回のビブリオバトル学内予選

本学におけるビブリオバトルの歴史

2013年に学内予選会を初開催しました。今までに全国大会には2度出場、そのうち1度(「2014～京都決戦～」)はグランドチャンプ本(全国優勝)を獲得しています。

次回のビブリオバトルの概要

今年度の学内予選会は11月中旬開催予定です。チャンプ本に選ばれた方は、九州北部ブロック地区決戦へ出場、そのうち2名が「全国大学ビブリオバトル2018～大阪決戦～」で全国の代表者たちと戦います。



図書館サポーター



図書館サポーター制度の概要

図書館サポーターは<イベント班><展示班><グッズ班><くだより班>の4班から成る「図書館をもっと楽しい場所にしよう!」という学生の集まりです。現在、20名の学生が所属しています。班毎に月1、2回程度集まっていますが、班の垣根を越えた合同企画など全体でも活動しています(オープンキャンパス時のイベント運営、他大学との交流企画等)。



▲図書館サポーター活動風景



開館時間・利用対象者

開館時間

- 平日・土曜日 9:15～21:30
- 日曜日・祝日 10:00～18:00
- 長期休暇期間 9:15～18:00

※学事等で休館もしくは開館時間を変更することがあります。

利用対象者

- 1 本学の学生(科目履修生・大学院生を含む)
- 2 本学の教職員(非常勤講師・名誉教授を含む)
- 3 学術的な調査研究の目的などで館長の許可を得た方
- 4 本学の卒業生
- 5 北州市民(市内の学校・事業所に通っている方を含む) ※ただし中学生以下の方は除きます。
- 6 その他の学外の方[一日入館の手続きで、館内のご利用ができます。(ただし貸出はできません。)]





研究の魅力

私の専門とする政治心理学は、とくに有権者(世論)の政治的な意思決定メカニズムを、心理学の知見と組み合わせて明らかにしようとする研究分野です。たとえば、最近は安倍自民党が国政選挙で勝利を収め続けていますが、これは多くの有権者が(いろいろと問題がありつつも)自民党がベターだと考えていることによる「結果」です。政治心理学の研究では、こうした政治的な現象=結果が生じる「原因」を有権者の心の中で生じるメカニズムに求めます。また政治心理学では、有権者の心理がどのように移り変わるか条件を特定するために、仮想空間をつくり出して、その中で政治的な意思決定のメカニズムを分析する「サーベイ実験」という手法をよく用います。このように、近年の実証政治学では、データサイエンス(統計学)や数理的方法(数学的な証明)を用いる研究が一般的になっており、ある国や特定の政治家などの文脈を超えた、より普遍的な政治のメカニズムの解明が急速に進んでいます。

研究の源

私は、もともと新聞記者を目指していました。しかし、某大手新聞社へのインターンへの参加を通じて、私の興味は「個別の政治家」とよりも「政治のメカニズム」だと気づき、研究者を目指しました。個人的にも、自分の好きなことは政治に関することくらいなので、ある意味で「趣味」を仕事にできる研究者という仕事はとても魅力的に映りました。



研究の未来

現在は、Twitter上で、政治に関する怪しい情報(陰謀論)が伝播するメカニズムや、それが選挙結果に与える影響について、前者はビッグデータ(大量のツイート)の深層学習を、後者はランダム化比較試験を用いた研究をしています。欧米圏の政治学でもフェイクニュースを扱った研究が増えつつあり、私も海外のトップジャーナルに論文が載る日を夢見て研究を進めています。



学生へのメッセージ

特に北方キャンパスにいる学生の皆さんの中には、数学が嫌で文系学部に来たという人も多いでしょう。僕も、センター数学は3割程度で、大学に入るまで数学は嫌いでしたが、大学で使う(統計)数学はとてもおもしろくて、ついには大学で授業をするまでになりました(笑)。みなさんも、学部に囚われず、様々な授業に出て新たな学問の扉を叩いてみてください!





研究の魅力

我々は自然環境中に存在する難培養性微生物に着目し、その分布、系統、機能、活性を解明すべく、生物学と地球科学の分野横断的な研究を進めています。地球上では至るところに生命が存在しています。深海や地底、超高温の地熱水などの「極限環境」と呼ばれる、生育に適しているとは思えないような条件下にも生命圏は広がっています。こうした環境ではほとんど全ての生命が未培養性微生物であり、性状や機能、餌さえも未知です。このため、宇宙における暗黒物質にちなんで、「微生物ダークマター」と呼ばれています。地球生命圏を構成する未知生命を一つずつ解き明かすことで、太古から続く生命の営みを実感することができる点が研究の魅力と考えています。

研究の源

生物好きであれば誰もが共感できることだと思いますが、「生命の起源」を知りたいという動機から生物学を志しました。始原的な微生物の研究を通して、生命誕生の謎に少しでも迫りたい、という想いで研究を進めています。微生物はその名の通り非常に小さな生命体ですが、生息範囲、総数、全球的物質循環への寄与を考慮すると、地球はまさしく微生物の星と言えます。1μmの生命を研究することで、円周4万キロの地球の見え方も変わってきたと感じています。



国際環境工学部
柳川 勝紀先生

研究の未来

地球微生物学(geo-microbiology)は、生命-地球の共進化、包括的理解を目指したものであるのみならず、エネルギー問題や環境問題にも繋がる視点を有しています。微生物に秘められた無限の可能性には、地球規模の科学的諸問題への解決の糸口が隠されていると期待しています。さらに、この分野の研究は地球外生命探査にも繋がることもあり、今後更なる発展が期待されます。

ゼミ紹介

研究室を主宰して2年目になります。現在は学部生4人から構成される小さなラボですが、今後、世界と競い合えるグループにしていきたいと考えています。そのため、ゼミでは国際学術誌に掲載されている英語論文を輪読しています。また、積極的に野外調査に出かけるようにしています。温泉調査の空き時間に足湯につかって、地球の営みを体感し、好熱菌の気持ちになって考えると新しいアイデアが生まれることもあります。



先生のイチオシ

フィールドワーク(野外調査)に基づいた研究を実施しています。本学では、地熱水、汽水、海洋、森林、石炭層といった自然環境を相手にしています。自分の足を使って調査するとやりがいが生まれますし、なによりフィールドは毎回新たなことを教えてくれる偉大な先生と言えます。



地域クリーンアッププロジェクト



地域クリーンアッププロジェクト(以下、クリーンアップPJ)とは、地域共生教育センター(421Lab.)の19あるプロジェクトの一つで、平成28(2016)年4月に誕生しました。現在は、地域の清掃活動を中心に、環境問題をテーマとして様々な活動を行っています。

green birdについて

green birdは、「きれいな街は、人の心もきれいにする」というコンセプトのもと、世界中で行われている清掃活動です。北九州地域では小倉・北方・黒崎チームがあり、「クリーンアップPJ」は北方チームとして定期活動を行っています。

最近の活動と今後の展望について

最近では週に一度の定例活動に加え、モノレールに乗って移動し駅周辺のごみを拾う「モノレール清掃」や、馬島に流れてくる漂流物を集める「馬島清掃」等を行い、活動の幅を広げています。

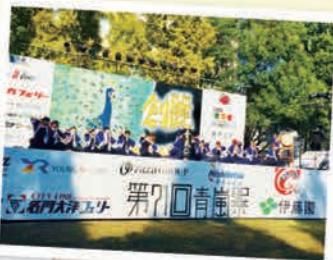
また現在の課題として、参加者の大半が学生であるということが挙げられています。子どもから大人まで様々な年齢の方に参加してもらうために、今後は積極的に広報活動を行い、より多くの方に参加していただければと考えています。



地域共生教育センター
地域クリーンアッププロジェクト
リーダー
経済学部経営情報学科3年
しらとここうへい
白鳥 公平
福岡県・自由ヶ丘高校出身

平成30年
11月3日土
～
11月5日月

第72回青嵐祭(せいいらんさい) 「維新～ここから始まる新しい物語～」



活動の概要について

北方キャンパス大学祭実行委員会は現在、133名が所属しており、総務三役のほか企画・情宣・管理・組織・財政・パンフ・ITの7局で活動しています。

今年のテーマに込めた意味

青嵐祭も今年で72回を迎えるこれまで多くの伝統を築いてきました。しかし、伝統に習うだけでは大学祭の魅力や価値は失われ、私たちの活動は停滞していきます。長年の伝統には根拠があり、改革を行うにはリスクが伴いますが、勇気を持って私たちの手で新しい大学祭を作っていくという思いを込めて「維新」という言葉をテーマに掲げました。

大学祭への意気込み

私たち大祭実は今年の青嵐祭に向けて「学生のための大学祭、みんなのための大学祭」という目標を作りました。近年、大学祭に来る学生は減少し続けています。本来、大学祭の魅力や価値を一番理解してもらえるはずである北九大生を集客できなくては、外部の人など集客できるはずがない。そこで今年は、まず学生に来てもらえる大学祭に、そして、その学生の友達、またその友達と広がって、みんなに愛される大学祭にしたいと思っています。



北方キャンパス
大学祭実行委員会
企画局長
法学院法律学科2年
そのだりょうせい
園田 竜彗
鹿児島県・加治木高校出身

学生フォーミュラチーム



大会の概要

全日本学生フォーミュラ大会は自動車工業会が主催し、「自主的なものづくりの総合能力を競い、将来の自動車産業を担う人材を育成する」という大会趣旨のもと、毎年静岡県で開催されており、今年で16回目を迎えました。

動的審査	車両性能を競う競技群	得点	順位
アクセラレーション	加速性能	32.94	52/71位
スキッドパッド	旋回性能	12.48	51/69位
オートクロス	コース1周のタイム	6.50	62/70位
エンデュランス	コース20周のタイム	95.64	46/68位
燃費	エンデュランスに基づく燃費	61.38	26/54位
静的審査		性能向上・廉価化・商品性向上を競う競技群	
プレゼンテーション	車両のプレゼンテーション	48.75	30/89位
コスト	図面との正確性・低価格性	23.47	44/82位
デザイン	設計思想・コンセプト、整備性等	42.00	65/92位
総合成績		323.16	51/92位



【今期の大会の成績】

総合順位 **51位** (過去最高順位)
自動車工業会長賞(完走奨励賞)受賞
全種目出場・完走(北九大として史上初)

学生フォーミュラとは学生の創造性を生かした車の開発・設計・製造・競技・コスト管理など、すべてを学生自らが行い、技術力・想像力・チームマネジメント力を養うこと目的とした活動です。

北九大のフォーミュラの歴史

北九州市立大学・学生フォーミュラプロジェクトKF-worksは2006年に発足しました。スタディモデルの製作まで行いましたが、大会に出場できるレベルに到達することができず、活動が休止した時期がありました。しかし2012年にKF-worksと名を改め、大会に初出場(静的審査のみ)しました。2013年にチーム初となる走行可能な車両が完成しました。2016年には初の車検を通過し、念願の動的審査への出場を果たしました。2017年には、初の動的審査3種目の出場を達成し、2013年以來、毎年得点・成績が向上しております。

最近の活動と今後の展望について

今年度の大会では、念願の全種目出場を果たし、完走することができました。さらに、ペナルティを受けることもなく、自動車工業会長賞もいただきました。チームのプロジェクトリーダーとして、スポンサー交渉や車両の製作、全体スケジュールの調整など大変なところもありましたが、メンバー一丸となってこの成果が得られたことを嬉しく思います。次の大会では、より上位を目指して励む所存です。



学生フォーミュラプロジェクト
KF-works
プロジェクトリーダー
国際環境工学部
機械システム工学科3年
しょうだい れん
正代 廉
福岡県・門司学園高校出身

平成30年
11月10日土
～
11月11日日

第16回響嵐祭(きょうらんさい) 「ひびきのだcolorできたこと」



活動の概要について

ひびきのキャンパス大学祭実行委員会は現在、162名が所属しており、企画部・管理部・広報部の3部で活動しています。

今年のテーマに込めた意味

今年第16回を迎える響嵐祭の16を“色(いろ)”と読むことで、ひびきの独自の“color”をだす響嵐祭にしようという思いからこのテーマに決まりました。

大学祭への意気込み

今年は嬉しいことに、過去に比べて最も多くの部員が在籍している大学祭実行委員会になりました。そのため、大学祭に対するたくさんの意見が部員から出るため、例年以上に素晴らしいものになることを期待しています。私自身の想いとしては、観客の方々が楽しんでもらえることはもちろん、今は在籍している162人の部員にも心から楽しんでもらい、大学祭の楽しさを会場にいるみんなに味わってもらいたいと考えております。今年の大学祭はたくさんの“色”的あるものにしていきたいです。



ひびきのキャンパス
大学祭実行委員長
国際環境工学部
エネルギー循環科学科3年
はしだい たかや
帆足 卓也
福岡県・自由ヶ丘高校出身

北九大 TOPICS



平成29年度就職率

98.9%を記録

4年連続で 過去最高を更新

北九州市立大学における「平成29年度学部卒業生の就職率(就職希望者に占める就職者の割合)」は、前年度より0.1ポイント高い98.9%となり、平成元年度の調査開始以降、4年連続過去最高を更新しました。

<本学の特色>

★CA(キャビンアテンダント)採用者数 国公立大学第1位

航空業界の現状及び職務内容をスターフライヤー社員から学ぶ『エアライン特別講座』を実施し、これまで講座受講生の中から39名が航空業界に就職しました。

★公務員就職者数

120名(5年連続過去最高)

公務員専門学校と連携した「公務員養成プログラム(公務員研究室)」を実施し、採用試験対策をします。市役所や県庁へのインターンシップも多数ご用意しています。

★実就職率ランキング

公立大学第4位、九州全大学第4位

サンデー毎日2018年8月5日号『全国240大学実就職率ランキング』(卒業者数1,000人以上)に本学が掲載されました。

★平成29年度卒業生の主な就職先

全日本空輸(株)、日本航空(株)、九州旅客鉄道(株)、(株)福岡銀行、(株)西日本シティ銀行、JTBグループ、凸版印刷(株)、(株)良品計画、(株)資生堂、(株)ゼンリン、ルイ・ヴィトン ジャパン(株)、豊田通商(株)、(株)安川電機、積水ハウス(株)、東京国税局、北九州市役所

平成30年度 成績優秀者表彰式を 実施

本学では在学生の学習意欲と学力の向上を目的として、平成27年度から成績優秀者表彰制度を創設し、各学年の優秀な学生を表彰しています。

成績優秀者表彰制度

【最優秀賞】対象／4年次・各学科1名(計15名)

【優秀賞】対象／2~4年次

【奨励賞】対象／2~4年次

※選考基準は各学部・群により異なります。

●最優秀賞(4年生)受賞者一覧

学 部	学 科	学 生 氏 名
外国語学部	英米学科	藩 華蓮
	中国学科	原口 七海
	国際関係学科	坂口 由奈
経済学部	経済学科	島谷 瑞季
	経営情報学科	山路 友也
文学部	比較文化学科	木津 怜奈
	人間関係学科	大原 瑞萌
法学部	法律学科	岡崎 優菜
	政策科学科	山下 守彦
地域創生学群	地域創生学類	松下 海歩
国際環境工学部	エネルギー循環化学科	松本 沙希
	機械システム工学科	坂本 優香
	情報メディア工学科	長野 陸
	建築デザイン学科	山本 健斗
	環境生命工学科	宇山 貴史

KITAGATA



HIBIKINO



コンパクト オープンキャンパス in 広島

日時 平成30年 10月8日 月祝
10:30~16:00

会場 ホテルメルパルク広島
(広島市中区基町6番36号)



国際環境工学部 オープンキャンパス in 韶嵐祭

日時 平成30年 11月11日 日 10:00~15:00

会場 北九州市立大学
ひびきのキャンパス・国際環境工学部
(北九州市若松区ひびきの1番1号)



詳細は決まり次第、本学ホームページで随時お知らせいたします。皆様のご来場を心よりお待ちいたしております。